

 藤枝市長 北村 正平	静岡県  藤枝市 Fujieda City “幸せになるまち” 藤枝づくり ～まち・自然・文化と共生 未来へ飛躍～	【データ】 令和7年3月31日現在 ・人 口:139,290 人 ・世帯数:62,002 世帯 ・面 積:194.06 km² ・市の花:藤 ・市の木:松 ・市の鳥:ウグイス ・特産物:お茶、朝比奈手摘み本玉露、椎茸、藤枝朝ラーメン、清酒 ・イベント:藤まつり(4～5月) 全国PK選手権大会(5月) スポーツ&健康フェスタ(12月) 【連絡先】 ・担当:健やか推進局健康企画課 ・電話:054-645-1113
---	---	---

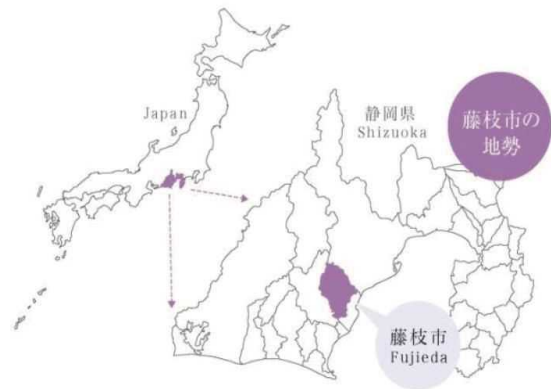
【 藤枝市の紹介 】

藤枝市は、**温暖**な気候と豊かな自然があふれる、心地良く、潤いと品格のあるまちです。

市の中央を流れる**瀬戸川**は、春には約2kmに渡る桜トンネルが続きます。また**蓮華寺池公園**は、四季を通じてさまざまな花を楽しむことができ、多くの市民で賑わっています。

古くは、東海道五十三次の宿場町として、また、難攻不落と称された「**田中城**」の城下町として栄えた歴史あるまちでもあります。また、藤枝は「**サッカーのまち**」として全国的にも有名。これまで数多くのプロサッカー選手を輩出してきました。

さらに、本市は静岡を代表するお茶の生産地。特に「**朝比奈手摘み本玉露**」を生産する朝比奈地区は、宇治・八女と並ぶ「玉露の三大産地」です。



【 健康都市の実現に向けて 】

第6次藤枝市総合計画では「“幸せになるまち” 藤枝づくり」をめざし、市民の暮らしに直結する「**健康(Kenکو)**」「**教育(Kyoiku)**」「**環境(Kankyo)**」「**危機管理(Kikikanri)**」の「**4K施策**」や、「コンパクト+ネットワーク」のまちづくり、ICT、デジタルの活用を推進することで、安全・快適・便利な暮らしと、持続可能なまちづくりを推進しています。



“守る健康” と “創る健康” で 「健康・予防日本一」 藤枝づくり

本市では、健（検）診の受診者を増やす取組や保健委員活動を中心とした「**守る健康**」と、楽しみながら自然に健康づくりができる取組を提案する「**創る健康**」を連動させ、**市民・事業者・行政が連携して健康寿命の延伸に向けた取組を推進**しています。

守る健康

命を守る

- ・発症予防
- ・重症化予防
- ・地域保健・医療

がん検診受診応援隊

ウケルンジャー - Fujieda -



GO!! がん検診

創る健康

命を輝かせる

- ・豊かなライフスタイル
- ・健康寿命の延伸
- ・ポピュレーションアプローチ

【“守る健康”】

○「自分の健康は自分で守ろう」「健康づくりを地域ぐるみで進めよう」をスローガンに実施してきた市民による地域の保健委員活動は 40 周年！

- ・保健講座やスポーツ大会などに多くの市民が参加。健康づくりとしてだけでなく、顔の見える関係づくりや地域のつながりの深化にもつながっている。



○ 健康医療相談アプリ『HELPO（ヘルポ）』

- ・市民が無料で使える健康医療相談アプリ。24 時間 365 日体制で医師、看護師、薬剤師が対応。

【“創る健康”】

○ 事業所の従業員の健康づくりを支援

- ・市内事業所の従業員がいつまでも健康で長く働き続けられる「健康経営」の支援として、保健師や管理栄養士等の“健幸プロ”を派遣して出前講座や体組成測定を実施。
- ・事業所が従業員の健康づくりを検討しやすいようガイドブックを作成し、商工団体と連携して、市内事業所へ配布し周知。



○「ふじえだ健康マイレージ」を活用した健康的な習慣の定着化

- ・「運動」「食事」等の健康行動でポイントを貯めてカードを取得すると、協力店でちょっとした“お得”がもらえる、楽しみながら健康行動の取り組める仕組み（静岡県との協働事業）